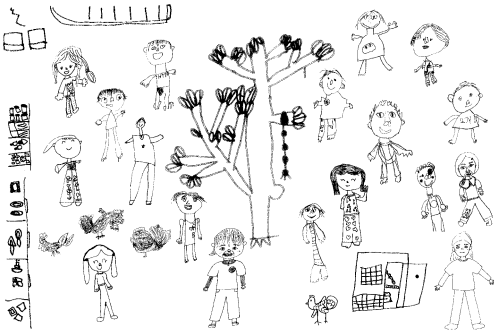
園だより



令和７年３月１日

社会福祉法人新田保育園
園長　大西　陽子

『先生ではなく仲間』

春の足音が少しずつ近づいてきました。3 月 15 日は卒園式です。今年も 16 人の子どもたちが、新田保育園を巣立っていきます。玄関前にぞう組の子どもたちの写真を飾ります。生まれたころの写真と現在の写真です。見ているだけで笑顔になり、子どもたちとの思い出が蘇ります。

卒園文集のあとがきに、ぞう組担任の佐藤が思いを綴っています。（あとがきより一部抜粋）

私は音楽が好き、みんなと笑いあえる時間が好きです。話が長くなってしまい伝えたいことがうまく伝えられなかったり、絵をかいたり虫に触れたりするのは苦手です。自分が思うよりできないことがたくさんあります。でも苦手なところを周りの先生たちに助けてもらっています。（中略）みんなと一緒にいると苦手でもやってみようってやる気になります。今ではちょこっと虫に触れたり、下手でもみんなが笑顔になってくれるからと絵を描いたりすることが楽しくなりました。きっとぞう組のみんなや周りの先生たちに「こうしたらできるんじゃない？」「いっしょにがんばろう」と勇気や知恵を分けてもらい助けてもらったから、苦手なことにも挑戦でき、できないことをできるようにしたいとあきらめずに向かっていけたのだと思います。まだまだ自分はダメ、嫌だと思う時があります。でも今は「ダメじゃない」「できなくて悔しいのは本当はやりたい気持ちがあるから」「どうしたらできるのかを考えればいい」そう思えるようになりました。みんなのおかげです。ありがとう。みんなもこれからやってみたいこと、苦手なこと、できないことに出会ったときは、挑戦する力になる４つの宝（知恵・勇気・思いやり・仲間）とみんなの諦めない気持ちを思い出してね。なんでもできる！から。みんなのその輝いた瞳でやりたいこと楽しいことをたくさん経験して、好きなことやモノを大切にしてください。そして、見てきたこと、体験したことを聞ける日が来るのを楽しみにしています。みんなと過ごせたこと、ともに笑い経験したことはかけがえのないものです。私は先生ではなくみんなの仲間でした。ぞう組さん、ありがとう！そして改めて、卒園おめでとう！　　佐藤恵

ぞう組さん、先生は知っていますよ。２月の節分に「鬼とパーティーしよう」と鬼に招待状を書いていましたね。みんなで考えた結果「ケーキやジュースを準備して、誕生日じゃないかもしれないけど、ハッピーバースデーって歌おう。友達になりたいから自分たちで作った鬼のパンツを履いて、おめでとう！と迎えたい」となりました。そして２月３日…作戦は大成功。「鬼と友だちになれた」「鬼さん、喜んでいたのがうれしかった」と満足そうな子どもたち。ぞう組の１年間「たのしいことをみんなでやりたい」「みんなを喜ばせたい」という気持ちでたくさん話し合いをしていましたね。みんなの発想と行動力に、大人たちは考えさせられ学ばせてもらいました。そしてたくさん笑わせてもらいました。ありがとう。みんなは、私たちの希望です。濱本昌子

～お知らせ～山野邉幹太保育士・石井菜由保育士・清藤瑠梨栄養士は、３月をもって退職いたします。

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31
	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月
３月			誕生会・写真の日・頭シラミチェック	健康体育（３・４・５歳児）	ぞう組お別れ会・避難訓練	卒園式練習（５歳児）							卒園式練習（４・５歳児）	卒園式準備	卒園式				健康診断（０歳児・他）	春分の日	幼児組遠足（３・４・５歳児）保護者の会総会			新年度準備週間							